

伊橋助役再任 新収入役に大木氏

6月12日に開かれた6月定例議会で、助役には伊橋佳辰氏が再任され、収入役には前総務課参事の大木清氏が選任されました。伊橋助役、大木収入役に就任にあたっての抱負を語って頂きました。



助役 伊橋佳辰

この度、町長の推挙をいただき町議会の同意を賜り、再び助役を拝命し改めて責任の重大さを痛感しているところであります。さて、わが国は、長期化する景気の低迷による経済情勢の下、少

子高齢社会の進行、情報化、国際化の進展、環境保全の必要性、人々の価値観や働き方、暮らし方の多様化等様々な分野において、社会構造の見直しが求められております。そして、分権型社会の構築のため、町民に最も身近な町は自己決定と自己責任の原則に基づき、積極的な施策の展開により、新時代にふさわしい町づくりが求められております。このような重大な時であります。今期斉藤町政の

最大の使命であります。光町50年の総仕上げと、匝瑳郡市の合併を前提とした新市の立ち上げの補佐役として、微力ではあります。努力を傾注いたす決意であります。町民のみならず、今後一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



収入役 大木 清

先の町議会において選任のご同意を賜り6月13日付けで収入役に就任いたしました。長引く景気低迷、銀行の経営破綻による金融不安等、日本経済は未だ先の見えない厳しい状況が続く、国、地方財政までもが危機的状況にさらされております。このような中、町の会計事務責任者を務める

ことになり、その職責の重みを痛感するとともに、改めて収入役の仕事である公金の管理運営に万全を期して参りたいと考えております。今、何処の自治体も市町村合併を目前に控え、合併の方策等が論議されています。光町は既に八日市場市・野栄町と1市2町の間で法定合併協議会が設立され、新市立ち上げに向け種々協議がされておりますが、合併は住民の多くの方ができるだけ参加し、後世に悔いを残さない合併をすることが大事と思っております。私も行政の一人として

積極的に参加したいと考えております。来年は光町50年を迎える記念すべき年でもあります。プリズムタウン・光(光町総合計画)の推進は基より、斉藤町長が掲げる「光町の総仕上げの年」でもあります。微力ではあります。今までの行政経験を活かし更なる光町発展のため一層の努力を傾注する覚悟でおりますので、皆様方には今後とも温かいご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

監査委員に高橋氏を選任



高橋俊夫さん(橋場)が議会の同意を得て、平成15年6月13日付けで行政運営に見識を有する監査委員として選任されました。監査委員は町の財務に関する事務の執行などを監査する機関で、任期は4年です。

教育委員に大木氏再任



大木弘之さん(篠本一区)が議会の同意を得て、平成15年6月23日付けで教育委員会委員に任命(再任)されました。教育委員会委員は教育行政の推進のために5名(高橋教育長を含む)で活動し、任期は4年です。